



楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第117号

発行日

2017年5月19日

毎月19日は、「かがわ育児の日」



司書のオススメ本

～新入生・新入園児がテーマの本～

<企画展示コーナーから選んでみました>

私にはこの4月に小学校2年生になった息子がいます。去年の今頃、息子は、何もかもがたどたどしくて、「小学校でちゃんとやってるのだろうか」と、毎朝、大きなランドセルを背負って歩く息子の姿を不安な気持ちで見送っていました。その不安は的中して、担任の先生には度々親子で叱られました。同級生とのトラブルもいろいろありました。

でも、この一年で息子は、見違えるほど成長しました。親子でいろいろな悩んだり、時には、ぶつかりもしたけれど、今ではそのほとんどが笑って話せる思い出になっています。

きっと新一年生のお子さんのお母さんは、去年の私と同じ気持ちなのではないかと思います。お子さんが新しい環境にとまどって学校に行きたくないという日もあるかもしれません。それでも、「今は慣れなくて大変なこともあるかもしれないけど、学校に行けば、楽しいことだって、たくさんあるよ!」と笑顔で送り出してあげてくださいね。(D)



新しい本が
入りました。

() 内の数字は
棚の番号です

『暗算するだけで考える
力と算数力がつく5才ま
での育脳法』
久保田 競/[ほか]著
主婦の友社/刊
2017. 4
(支援 1-5)

『学校と家庭で育む子ども
の生活習慣』
日本学校保健会/刊
2017. 3
(支援 2-3)

『子育てのイライラ・怒り
にもう振り回されない本
お母さんのためのアンガ
ーマネジメント入門』
篠 真希/著
すばる舎/刊
2017. 4
(支援 3-3)

『合格する親子のすごい
勉強 2020年大学入試改
革に強い子になる!』
松本 亘正/著
かんき出版/刊
2017. 4
(支援 4-3)

<おススメbook>

『1ねん1くみ1ばんワル』
後藤竜二/作 ポプラ社/刊

『ありがとう!きゅうしょく』
平田昌広/ぶん, 平田景/え
大日本図書/刊

『ようちえんいやや』
長谷川義史/作・絵 童心社/刊



企画展示 「祝!ご入園・ご入学～新生活応援Books～」展

子育て支援コーナーにて、平成29年6月4日(日)まで開催中!

こんな時には、こんな本！

(第2回 イヤイヤ期の子育て)

子どもの2歳頃に訪れる、いわゆるイヤイヤ期は、親御さんの多くが子育てに悩んで、心身ともに疲れる時期ですよね。何にでもイヤというのは、自我が芽生えてきて、子どもが成長しているからなんだろうけど、毎日毎日続くと、行き詰まってしまうこともありますよね。そんな時に親御さんにオススメの本を紹介します。

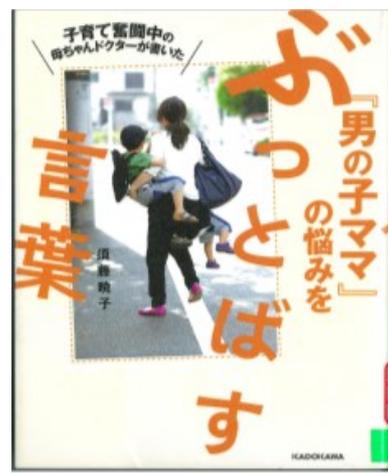


『子育て奮闘中の母ちゃんドクターが書いた『男の子ママ』の悩みをぶっとばす言葉』

須藤 暁子／著 KADOKAWA／刊 2016. 9

著者は2歳と4歳の男の子の母で医師。仕事しながらの子育ては、やはり、とても大変。でも、そんな苦勞を乗り越えて、子どもと一緒に育って行こうとする著者の姿には、すごく共感が持てます。本書のタイトルどおり、著者の言葉には、まさに子育ての悩みをぶっとばしてくれる力があります。

しょっぱなから、「男の子は、ハナクソを主食にしている」には「ホントにそうだよ〜。」と大笑いしてしまいました。



『新編 2才児イヤイヤ期の育て方「魔の2才児」と楽しくバトル!』

佐藤眞子／著 主婦の友社 2013. 11

本書には、「かんしゃく」、「反抗」、「何でもしたがる」、「おせっかい」など2歳児ならではの気になる行動とその理由が判りやすく書かれています。お子さんの困った行動もイヤイヤ期ならではの理由が把握できていれば、お子さんの気持ちに寄り添って、落ち着いて対処できますよね。

また、ほかにも2歳児の生活習慣や情操教育など、子育てのうえで知っておきたいことが広く書かれています。これから2歳児になるお子さんを持つ方にも、心構えができる本としてオススメです。



●ごあいさつ●

4月から子育て支援の担当になりました。私自身、小学生の息子がいるので、コーナーに置く本を選ぶときは、「こんな本があったのか、もっと早く知っていたらなあ」とか「あっ、この本、今、悩んでいることのアドバイスが載ってる♪」など、そんな本との楽しい出会いに力をもらっています。子育て支援コーナーを利用してくださる皆さんにも、そんな本との出会いをたくさん味わっていただけるように頑張っていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。(D)